



2019

業界・組合リーダーの 年頭所感



新年を迎え、業界並びに中小企業組合のリーダーの皆様へ、業界の現状、新年の展望等について、ご寄稿いただきました。

— 順不同・敬称略 —

赤帽群馬県軽自動車運送 協同組合

理事長 赤間 美代子

謹んで新年のご祝辞を申し上げます。

平成最後の年になり、働き方改革や、消費税も10%に上がるなど社会情勢も変化していく中、多様性が求められてくると思います。

昨年は、災害の多い年でもあり、私たちが群馬県や各市で取り組んでいる防災訓練に参加させていただき、救済物資の輸送の大切さを改めて感じているところです。今年もいざという時に備えて、各連絡網の徹底や組合員の意識の向上に努めていきたいと考えています。

また、組合員の減少には歯止めがきかず、年々高齢化が進んでおります。一方でここ数年、定期的な仕事を確保できたおかげで、若い女性の参入があり、40代前後の男女組合員で作った青年部の活動も活発になってきています。昨年に続き、ソフトバレーの大会参加や、赤帽の認知度を高めるために参加した「道の駅ふじみ」での産業祭などは、青年部が中心となり活躍してもらっています。

今年も組合員「オール群馬」で

様々なことに取り組んでいく所存でございますので、ご指導ご鞭撻を賜れますようお願い申し上げます。

伊勢崎織物協同組合

理事長 奥野 桂一

新年明けましておめでとうございます。

さて、昨今の織物業界を取り巻く環境は、着物離れや人材確保難など厳しい状況が続いております。

このような中で、当産地は群馬県内では数少ない国の伝統的工芸品に「伊勢崎絨」が指定されており、この伝統文化を継承することは当組合の重要な使命であります。本年も和装文化の普及推進活動を始め、伝承に関する調査研究に取り組んでまいりますので、皆様方の深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のあいさつと致します。

太田機械金属工業協同組合

理事長 坂本 正堂

新年明けましておめでとうございます。

います。

昨年を振り返りますと、好調が見られた世界経済にも、米国をはじめとする保護主義政策が押し進められ、中でも米中両国の関税に係る貿易摩擦問題等の懸念リスクが大きく増し、後半においては世界的な景気減速感否めない動きが見られました。

一方、国内を見ますと大企業を中心に過去最高水準の増収増益を記録するなどの好調な動きが見られ、設備投資や雇用、所得環境の改善といったことから、個人消費の持ち直し等、概ね順調に推移した年となりました。

しかしながら、日本企業が長年堅持してきた品質管理等への取組みの課題が浮き彫りとなった年でもあります。

組合員企業においては、こうした国内外の諸問題に対応しながらも、働き方改革を推し進め、雇用環境の改善と、更なる生産性の向上、そしてまた、中小企業においてもデジタル化、IoT化を図り、変化する社会の顧客ニーズに対応出来る強い経営基盤を作っていくなければならぬと考えます。

関係機関各位には何卒強いご支

援ご指導のもと本年もよろしくお
願い申し上げます。

桐生織物協同組合

理事長 牛 腸 章

すがすがしい新年を迎えられた
ことと心からお慶びを申し上げます。

さて、昨年の日本経済は、西日
本豪雨、台風21号、北海道胆振東
部地震の影響の中にありながら、
五輪関連需要や輸出の増加基調に
より、「景気回復の動きが続いた」
とのことでありました。

しかしながら、アパレル業界の
不振や、巷に多く見られる和服姿
とは裏腹な呉服業界の現況など、
桐生織にとっては、厳しい環境下
の一年でありました。

新たな年を迎え、「産地ファース
ト」「産地あつての織物組合」を
指針として、産地の土壌が枯れた
ら、いくら品種改良を重ねても成
長はないと考え、産地活性化のた
めに何をすべきか熟考し、組合員
企業の繁栄のため鋭意努力いたし
て参りますので、皆様には、一層
のご指導、ご支援をお願い申し上
げます。

ぐんま共済協同組合

理事長 田部井 俊 勝

新年、明けましておめでとござ
います。旧年中は、格別なるご
支援とご協力を賜り、厚く御礼を
申し上げます。

さて、人口減少、少子高齢化に
加え、大規模自然災害が頻発して
おり、中小企業を取り巻く環境が
著しく変化する中、昨年のぐんま
共済は、各種共済の募集推進を積
極的に展開するほか、組合員の
ニーズに合致した制度開発と、ア
フターサービスの充実に向けての
活動を地道に積み重ねてまいりま
した。

本年も、中小企業者の期待に応
え、真に必要とされる組合であり
続けるため、堅実な組合運営と誠
実な事業活動に努めてまいる所存
でございますので、より一層のご
支援とご鞭撻をお願い申し上げま
す。

群馬県印刷工業組合

理事長 石 川 靖

現在、どの業界においても問題

になっているのが「働き方改革」。
特に印刷という職種は主に受注生
産。お客様から注文をいただいて、
それから製作に取りかかるのが原
則です。ですから、必ずと言って
いいほど仕事の納期が重複します。
特に年末、年度末の時期はなか
か社員が定時に会社を上げられま
せん。しかし、そんな中でもこの問
題は、真剣に取り組まなければな
らない課題です。

デジタル技術の発達、ペーパー
レス等の考え方などにより、以前
のように利益を上げるのが難しく
なった現在、それを人手で補うと
いうのも現実的ではありません。
さあどうするか。それが現在の私
たちの抱える大きな問題ではな
いかと思います。

群馬県家畜商業協同組合

理事長 阿 部 勝 美

当組合は、昭和32年に前橋家畜
市場を開設し、主に生体牛のセリ
を行っております。

しかし、取引頭数は、飼養戸
数、飼養頭数の減少、組合員の高
齢化・後継者不足による組合員の
減少等の要因により減少傾向にあ

り、今後もこの傾向が続いていく
ことが予想されます。

このような厳しい状況の中、家
畜市場運営の安定を図るため、新
規利用者の開拓、生体取引の利点
等のPR、老朽化している施設の
改修等を積極的に行い、家畜市場
利用者の利便性向上を図る施策を
行つてまいります。

また、組合員が一致団結し、今
後も微力ながら県内外の生体牛の
流通促進に貢献していく所存であ
ります。

協同組合群馬県機械設備工業会

理事長 串 田 紀 之

来夏の東京五輪を前に、首都圏
では建設投資が最高潮に達すると
思われます。本県でも、高崎駅周
辺の再開発が進められるなど、各
種インフラを含めた整備が加速さ
れる年になりそうです。

昨年3月、「建設業働き方改革加
速化プログラム」が国交省により
策定されました。建設業といえど
も、働き方改革は避けて通れない
問題で、直面する技術者不足、深
刻化していく若年労働力不足に対
応していくためにも、その対応は



むしろ不可欠といえます。

管工事業と冷凍冷蔵空調工事業を中心とした当工業会にとつて、水道工事関連では、水道法改正案が、昨年12月に成立しました。水道事業の広域化の推進や指定給水装置工事事業者の更新制度が導入されます。また、空調工事関連では、改正高圧ガス保安法、フロン排出抑制法、改正オゾン層保護法などにより、フロン冷媒の適正管理が推進され、さらに、代替フロンを規制してグリーン冷媒への転換も進められています。

こうした中、地域の水と空気のインフラを支え、更に環境対策の一翼をも担う業界としての自覚を持つていかなければなりません。

一昨年の総会で、設備関連業界の将来のあり方を検討するため、「次世代委員会」を立ち上げました。経営環境の変化にどう向き合っていくのか、問題の洗い出しによって、様々な意見や発想がいまグッツと動き始めています。

協同組合群馬県建築設計センター

理事長 井野公雄

明けましておめでとございませ

す。

協同組合群馬県建築設計センターは、官公庁、諸団体等発注の建築設計、工事監理等の共同受注事業を行っています。

公共建築物は昭和40年代から60年代にかけて多くの新築工事が行われましたが、建築物の長寿命化等を図る要請を受けて、現在では耐震改修設計、省エネ改修設計、バリアフリー改修設計等様々な改修設計が行われています。

当組合は、創設以来約45年の公共建築物の設計監理の経験を有しており、現在まで組合員と技術力の向上を図っていることから、今後も、多様なニーズに的確に応えられるよう努力していく所存であります。

関係各位のご指導の下、本年も更に頑張つてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

群馬県コンクリートブロック事業協同組合

理事長 町田憲昭

新年明けましておめでとございませ

ます。昨年米国と中国の間での貿易摩擦が世界経済に影響を与え、世

界経済の混乱と縮小が心配されました。

国内では6月の大阪北部地震でのブロック塀の倒壊で幼い少女が亡くなり、これを契機として全国的にブロック塀の安全性が焦点となり既存塀の点検が行われております。

我々業界としてはこの事故対応をピンチと考え、ブロック需要のPRをするチャンスとすべく、社会に向けてブロック塀の点検と対策のチラシを作成し、講習会の開催や危険性だけでなく、ブロックの持つ利便性をPRすることで安全で安心できる社会を目指し、より良い商品の供給に努めてまいります。

本年も会員の皆様のご協力を得ながら未来発展のため、事業に邁進させて頂きたくご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

群馬県再生資源事業協同組合連合会

会長 上岡克己

新しい年を迎え、心からお慶び申し上げます。

我々の業界では、生活環境に直結する身近な課題を多数抱えてお

り、また、再生資源業の果たすべき社会的役割はこれまで以上に重要性を増しております。

豊かな環境を次の世代に良好な状態で引き継ぐため、着実に取り組みを進めて参りたいと考えます。「やってしまった後悔はやがて小さくなる。やらなかった後悔はだんだん大きくなる」この言葉は、毎朝通うラジオ体操の帰り道、山門前のお寺の掲示板にありました。

この言葉のように、後悔を次世代に残すことのないよう今年も努力してまいりたいと考えています。

群馬県柔道整復師協同組合

理事長 櫻井弘

明けましておめでとございませ

す。旧年中は格別のご高配を賜り、衷心より感謝申し上げます。本年も宜しくご指導の程をお願い申し上げます。

一昨年から11月の第2日曜日を(群馬県柔道整復師協同組合の日)と決めました。そして昨年は青年部と共催で「第二回組合まつり」



を開催いたしました。

第一部は(一社)日本コンディショニング協会の小野和男先生による講演と実技「インストラクターによるコンディショニング法」、第二部はアキコ・フリッド先生による講演「EUと日本の食品表示の相違について」、第三部は4Kテレビや温泉旅行が当たる大抽選会と、以上の内容で盛会裏に挙行することができました。

業界の現状は、規制緩和による接骨院の乱立等により、益々厳しくなる状況です。これからは、健康産業という面でもさらなる対策を強化していく所存です。

今後とも変わらぬご指導、ご支援のほどを重ねてお願い申し上げます。

群馬県商店街振興組合連合会

会長 今川 守

明けましておめでとございませぬ。

顧みますと、平成の幕開けとともに導入された消費税は、幾度かの税率引上げを経て、新たな元号の下では10%に到達することが決定しております。

また、大店法の廃止に伴う大型店の郊外進出やネットショッピングの台頭など、この30年間でわが国の商業環境は一変し、中小小売商業者にとってはまさに苦難の時代でありました。

こうした中であつて、地域商店街は、地域住民の交流創出、文化の継承、弱い弱者支援など新たな役割を探索し、時代の変化に対し懸命に努力を続けております。

本会と致しましても、商店街が新時代においても必要とされる存在であり続けるよう、全力で支援に携わる所存であります。関係各位におかれましては、一層のご指導ご鞭撻のほどを宜しくお願い申し上げます。

群馬県食肉事業協同組合連合会

会長 征矢野 茂

新年明けましておめでとございませぬ。旧年中は格別なるご支援、ご厚情を賜り御礼申し上げます。

我々食肉業界は主に二つのことを主眼に進進しております。

一つ目は衛生安全基準を目的とする「HACCP」への対応です。確かに、達成は困難で負担が増加

します。しかし、消費者により安全な商品をお届けしていくために基準をクリアする必要があると見做す。知恵を出し合い解決していく所存です。

二つ目は食肉業界の更なる盛り上げです。ありがたいことに、群馬県は「すき焼き県」として群馬県のPRをしています。また、全国的に肉をメインに据えた飲食店の出店が増加する傾向にある等、食肉業界にとって商圏は良好であります。しかし、中でも他県との差別化は忘れず、さすが群馬県産、美味しい、と言われるお肉を提供していきます。

一般社団法人

群馬県信用組合協会

会長 小林 正 弘

新年あけましておめでとございませぬ。

我が国の経済は、雇用や所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあつて緩やかな回復が続くことが期待されており、県内景気も緩やかに回復しつつあります。

人口の減少や少子高齢化等を背景として、事業承継問題や生産性向上、経営改善などの課題を抱え

る企業は少なくありません。私たち県内3信用組合は、企業の事業内容や成長可能性等を適正に評価するとともに、企業の価値向上等に資するアドバイスやファイナンズを行うことが求められており、「ちかくにいるから チカラになれる」をモットーに、地域社会の活性化や地域経済の発展に貢献できるように努力してまいりますので、本年もよろしくお願い致します。

群馬県生花商業協同組合

理事長 近藤 創

私共は花を販売する専門店の組合です。長い不況の為、消費者の花に向けての憧憬は薄れて花ブームは過去の話となつてしまいました。花卉生産を含めても中々芳しいとは言えないのが実状です。

そんな中、我が組合では27年間休まず続けている「群馬グランプリ」というフラワーデザインコンペティションがあります。各種全国大会の県内予選として、県内の優秀デザイナーを選出するコンテストです。県庁県民ホールやイオンモール高崎にて消費者の皆様



訴求してまいりました。ますます専門店の真の技術力をご理解いただき、また花の長持ち方法等をご教示するなど、地道な活動が肝要かと思えます。

組合員総力を上げて花卉業界を盛り上げていきたいと思えます。

群馬県製麺工業協同組合

理事長 星野陽司

我々麺業界は、少子高齢化に伴う人手不足や販売量の低迷に加え、原料小麦粉の4回にわたる値上げなど厳しい状況が続いております。

こうした中であつて、矢継ぎ早に食品に係る法律の改正が行われました。

まず、平成27年4月に「食品表示基準」が改正・施行され、栄養成分表示が義務化されました。

さらに28年4月には製造所固有記号やアレルギー表示方法が見直され、平成29年9月には「加工食品の原料原産地表示制度」が施行されるなど、その対応に追われ大きな負担を強いられております。

加えて、衛生管理の更なる向上を図ることを目的に、HACCP

の制度化に関する「食品衛生法」が昨年6月に公布、2021年6月から施行される予定です。現在でも、徹底した衛生管理による高品質商品の提供が高いレベルで要求されるなど、個々の企業負担は益々増大しており「事業継続性の観点」からも極めて厳しい状況となります。

このような状況下ではありますが、消費者が求める「安心と美味しさ」を追求し、国民の主食の一端を担う業界として、麺食文化を守り、関係法令の遵守に努め、価値のある製品を提供していくことが私たちの基本であります。

昨年は、地産地消と食育の観点から県内の幼稚園児に県産小麦を使った具だくさんうどんを提供し、麺食の利用促進に努めました。また、一昨年同様に「美味しい上州のひもかわうどん」の広告を月刊誌「今日の料理（NHK出版発行）」きょうの料理ピギナーズ（NHK出版発行）と週刊誌「週刊文春」に掲載し、群馬県のうどんの美味しさをアピールいたしました。本年も昨年に続き、ぐんまの郷土料理の「おっ切り込み」と「ひもかわうどん」を積極的に宣伝

し、地域食としての「めん」を通しての家庭づくりや人々のコミュニケーションづくりなど、生活者の食の豊かさや麺食文化の向上に努めてまいります。

群馬県石油協同組合

理事長 鈴木明弘

昨年は全国各地で大規模な災害が発生しました。災害はいつ来るかわからない。いつ来てもおかしくない。我々石油販売業界は、災害時に備えて、「満タン&灯油プラス一缶運動」を全国規模で推し進め、石油サプライチェーンの最後の砦として重要な役割を担っております。

今年は4月にまた元売会社が統合して、二強時代になり多額の利益を出す体制を構築しつつありますが、石油小売業界は相変わらず価格競争が続いています。

人手不足問題は、働き方改革で4月から一層拍車がかかると思われ、他業界では人材確保に向け、待遇改善が急ピッチで進められておりますが、石油小売業界はかなり改善が遅れているように思います。

石油業界全体の問題を早急に改善し、組合員各社の発展につなげていきたいと思えます。

群馬県鐵構業協同組合

理事長 大竹良明

新年明けましておめでとございます。

昨年は、大都市圏の再開発案件、物流施設、商業施設や宿泊施設等で好調な受注状況でしたが、一方では、年初より常態化した鋼材等資材・ボルトの納期遅れや、図面承認遅れを起因とする工程ズレにより、予定通りに鉄骨製作ができない事態が多発しました。

本年も底堅い鉄骨需要が予想されますが、工程ズレの問題の他、業界全体の人手不足や働き方改革、厳格な品質要求等、取り巻く環境は厳しいものがあります。この状況下、我々は新たな時代に向け課題を一つひとつ克服し、中でも工程ズレの問題に関しては、メーカーとのタイムリーな情報交換と併せて、施工、行政や設計事務所、ゼネコン団体と密接な情報共有を図りながら、解決に取り組んでいく所存です。



群馬県電気工事工業組合

理事長 小谷野 一彦

新年明けましておめでとうござい
います。

皆様には日頃より業務の推進に
多大なるご理解とご協力を賜り厚
く御礼を申し上げます。

私も電気工事業の景気判断に
おいては、リーマンショックから
10年が過ぎ景気は拡大し、「いざな
ぎ景気」を超える好景気と言われ
ているのに、なかなか実感が湧か
ない現状と思っております。

これから直面する技術者の不足、
人手不足によるコストアップの問
題も考慮しつつ、将来のビジョン
をしっかりと持って経営を行って
いきたいと思っております。

弊組合といたしましては今後、
次世代につながる人材の育成と組
織の強化を図るとともに、関係団
体の皆様に信頼される組織づくり
を目指して組合の発展に努めて参
る所存でございます。

結びに皆様のご繁栄とご健勝、
ご多幸を祈念し、年頭のご挨拶と
させていただきます。

群馬県電機商業組合

理事長 濱 川 祐 作

我々電機業界も、少子高齢化の
波がいかんなく押し寄せています。
お客様も店主もどんどん高齢化し
若者が少なくなっています。電気

製品も家庭の必需品まで普及した
ものの、ここに来て伸び悩んでい
る面があります。価格の乱れは一
時期のような激しいものは無く
なってきましたが、ネット販売あ
るいはテレビショッピング等には
まだまだ欺まん商法に近い商売を
している業者もいます。

会社の人材確保については、電
気店を目指す人材はここ数年全国
的に見ても皆無の状態であり、後
継者不足の悩みは他の業界とほぼ
同様です。更に政府が提唱してい
る働き方改革については、休日や
労働時間、賃金の問題などパパ、
ママ店がほとんどの電気店に対応
が難しく問題が山積みでありま
す。

全く同じ商品を、大型店では安
く、街の電気店では高く売られて
いるという事実で根本的に勝負は
ついており、いくらアフターサー

ビス、面倒見万全と言っても限界
があります。若者が敬遠するもの
判ります。

群馬県トラック事業協同組合

理事長 今 成 克 之

平成30年2月の通常総会に於い
て、第8代理事長に就任し1年が
経とうとしておりますが、昨年は
自然災害が多発し、西日本豪雨で
はインフラに多大な被害がもたら
され、JR貨物の復旧の遅れによ
り、長距離輸送を中心にトラック
便が代替輸送を担い、人手不足の
状況下、労働時間への対応・高速
道路使用額の増加等難しい対応を
余儀なくされました。

また、国内燃料価格が超高値で
推移し、運輸業界として安心・安
全を担保しながら人手不足・労働
時間の規制への対応、各種費用の
増加等大変厳しい状況が続いてお
ります。

当組合は、組合員の安心・安全
に寄与するための点呼補助業務を
はじめ、各共同事業を積極的に進
め、組合員のための組合づくりに
取り組んでまいります。
今後とも関係機関各位のご指導

ご協力をお願い申し上げます。

群馬県生コンクリート工業組合

理事長 高 木 康 夫

明けましておめでとうございま
す。新春を迎え、謹んで新年のご
挨拶を申し上げます。

私共群馬県生コンクリート工業
組合は、生コンクリート製造業27
社35工場で組織されている業界団
体です。本年も建設資材産業とし
て県土の発展に貢献して参ります。
生コンクリート製造業を取り巻く
環境は大変厳しい状況が続いてお
りませんが、品質管理を徹底し、何
よりも顧客の皆様にご高品質な生コ
ンクリートを提供することに努め
て参ります。

どうか関係各位におかれまして
は、倍旧のご指導を賜りますよう
お願い申し上げますと共に、皆様
方のご健勝、ご発展をご祈念申し
上げ新年のご挨拶といたします。

群馬県板金工業組合

理事長 飯 塚 忠 利

新年、明けましておめでとうござ
います。



昨年は、西日本豪雨災害、巨大台風、北海道地震と日本では立て続けに大きな災害が起きました。しかしながら、自然の脅威を避けることは出来ませんが、常に危機意識を持ち続け、備えることが重要かつ、必要であります。

当組合は、経営者の集まりでもありません。未来のリスクを予想し、備えることも経営者としての、大きな課題のひとつです。少子高齢化と、十数年後の高齢者の大量離職による中長期的な担い手の確保、及び育成の必要性等に危機感を募らせ、「いかにすれば若い人にこの業界に関心を持つてもらえるのか。魅力ある業界に映るのか」を継続して模索していき、未来の職人達が、より一層胸を張り、誇りを持てる職業としていくことが未来の不安要素を取り除く事になると確信し、本年も邁進していく所存であります。

群馬県美容生活衛生同業組合

理事長 町田 仁一

あけましておめでとございませう。中央会及び関係各位の皆様にとりまして輝かしい一年となります。

すよう謹んでお祈り申し上げます。美容組合として最優先すべきは、消費者の安心と安全であり、その上に個々のサロンの繁栄があることが理想だと思っています。消費者向けの視点で美容業界を注視し、内向き発信だった情報を如何にして社会発信することに変換できるかが重要になってきていると思います。消費者の満足度を上げ、個々のサロンの利益につながるような事業展開を目指しています。

その為には、中央会の各団体の皆様との連携が大切だと思います。お互いに刺激を与え合い、お互いに成長できる一年となりますよう祈念致しまして年頭の挨拶と致します。

群馬県ビルメンテナンス協同組合

理事長 高橋 康男

皆様方にとりまして、新しい年が、幸をもたらす年となることを願っております。

我が業界は外国人技能実習生を受け入れ、初めて直面する問題に取り組んでいます。

国の法改正が次々と行われ、受け入れる環境は徐々に整います。

始めたような気がいたします。もとも我が業界は高齢者の働き手が大半を占め、労働人口の減少、高齢化の中、高齢者に頼り切った業界でした。若い技能実習生を受け入れることが、やがてはITを駆使し、現場にはロボットが動き出す時がすぐに来そうな気がします。我が業界は外国人と共に仕事をすることが皆無だったので、種々の問題が発生すると思えますが、時代の変革に対応していく事が、生き残れる業界なのではないかと思っています。

平成がもう少して終え、新しい時代を迎えます。大きく羽ばたく一年であるよう願います。

群馬県不動産事業協同組合

理事長 長井 貞二

平成31年の新春を迎え謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年、私共の関連団体である全宅連は、国土交通省の告示による「安心R住宅制度」の事業者団体として登録をいたしました。

「安心R住宅制度」とは、全宅連の定める基準を満たした既存住宅に対して、広告等に安心R住宅

のロゴマークの使用を許諾する制度になります。消費者の既存住宅に対する不安を解消する制度であるため、組合員にも本制度を活用してもらい既存住宅市場の活性化を図って参りたいと考えています。

皆様ご存じのとおり、本年10月より消費税が10%になります。政府は景気対策として、住まい給付金を30万円から最大50万円に、贈与税非課税枠を1,200万円から最大3,000万円に拡大することを決定しました。消費税が増税した後も、国民の生活基盤である住宅取得が円滑に進むよう願っております。

終わりに、5月から新しい元号もスタートいたします。皆様にとって新時代の幕開けにふさわしい輝かしい一年になりますよう祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

群馬県鍍金工業組合

理事長 伊藤 淳

めっき加工に携わる企業は毎年減少しており、その多くは後継者不在のため廃業せざるを得ない場合が多く見られます。



自動車業界での不祥事による影響は懸念されますが、全体的には業界による程度の差はあっても、受注量は落ちていないようです。

このような情勢の下で、めつき業界全体として取り組むべき課題は、人材育成であると言えます。我々の上部団体である全国鍍金工業組合連合会では、各組合の交流会、見学会、展示会を実施することによって情報を共有し、人材育成に取り組んでいます。

群馬県鍍金工業組合も、他の組合との交流を積極的に行い、未来に向けて活動をしています。

群馬県遊技業協同組合

理事長 森 山 秀 夫

新年明けましておめでとございます。

私達遊技業界は、昨年カジノール実施法成立、のめり込み問題等で業界の将来を変えうる大きな事柄が起きた年です。

今年はパチンコ業界を取り巻く環境が大きく変わる変革元年になるものと思っております。平成も終わり元号も新しくなる記念すべき年に、私達も新しい一歩を踏み

出す歴史的なスタートであると思っております。遊技業界はその特性からして国民の絶対的な支持を得てこそ大衆娯楽の王様になるものと思っております。

私達は本年も引き続き国民に親しまれる業界を目指して、のめり込み問題等に取り組むと共に、社会貢献に少しでも役立てるよう、努力していく所存ですので今後とも関係各方面のご支援ご指導をお願い申し上げます。

群馬県旅館ホテル

生活衛生同業組合

理事長 森 田 繁

輝かしい新年を皆様とともに喜び申し上げます。あわせて平素のご指導ご愛顧に衷心より感謝いたします。

当組合は昭和34年に知事認可を得て設立され、本年60周年を迎えることから記念式典を計画しております。この間、中小企業団体中央会をはじめ、多くの団体の皆様にて育てていただきました重ねて感謝を申し上げます。

旅館業界を取り巻く環境には厳しいものがありますが、当組合は本年も地域との共栄・共存を願い、

お客さま第一の姿勢を貫いてまいります。

当組合では、日頃から安全・安心な業界づくりに取り組んでおるところであり、全国に誇れる「温かいおもてなし」でさらなる群馬県のイメージアップに努めていきたいと思っております。

本年も皆様のご指導ご愛顧を心よりお願い申し上げます。

群馬デリカ食品協同組合

理事長 松 井 和 夫

新年明けましておめでとございます。

当組合は、食品製造を行う事業者で組織する組合です。

現在、食品業界では慢性的な人手不足が続いており、生産を維持する上で労働力確保が喫緊の課題です。組合員各社とも求人募集してもなかなか人が集まらず、70歳定年という声も聞かれています。

一方、昨年、食品衛生法が改正されHACCPの制度化が決定し、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年にはHACCP導入が義務化されます。世界中に日本の食の安心・安全を

アピールするのが狙いですが、HACCPに沿った衛生管理を行うには体制整備が必要であり、人の確保や費用もかかります。また、2020年3月末には新食品表示法の経過措置期間が切れるため新基準への対応も求められています。

当組合は、食品の安心・安全に努めるべく、組合員各社に群馬県自主衛生管理認証制度の認証を推奨しておりますが、HACCPや食品表示法、さらには10月から導入される消費税軽減税率制度についても、研修会の開催や組合員間の情報交換を密に図りながらしっかりと対応していきたいと考えております。

今後ともご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

高崎卸商社街協同組合

理事長 吉 濱 達 三

新春を寿ぎ、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は、豪雨、猛暑、地震、台風と、甚大な自然の猛威に見舞われ、各地で大きな被害が相次ぎました。幸いにも、わが問屋街では大事には至りませんでした。全



全国各地の卸団地の罹災も多く、皆様に改めましてお見舞いを申し上げます。

世界情勢も予断を許さぬ状況が続き、貿易戦争や核軍拡、中東不安など、かつてのキナ臭い言葉が再燃しつつあります。

今年こそ平穏であることを祈ってやみません。

こうした中、本組合は、団地完成50周年を契機に策定した「2050年ビジョン」を指針に、「ビジネスと暮らし・学びが融合したまちづくりバイバーシティ高崎問屋街」を目指し、賑わいのある街づくりに努めております。

JR高崎問屋町駅は開業から15年目を迎え、今では県内で最も乗車人員の伸び率が高い駅となっております。また、乗車人員そのものも高崎駅に次ぐ市内2番目となりました。卸団地内を行き交う人々は、着実に増加を続けています。

平成の先の新たな年明けに当たり、良好な商環境を維持発展させ、高崎副都心の核として恥じることなく、組合員はもちろん、広く地域に貢献する所存です。

皆様の社業隆盛をご祈念申し上げますとともに、本年も変わらぬご

支援をお願い申し上げます。

前橋機械金属工業協同組合

理事長 金井正直

平成最後の年、新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、内外の諸情勢に揺れた日本経済でありました。1月、草津白根山噴火以降、平昌オリンピック、北朝鮮・韓国による南北首脳会談、北海道地震、米中国間選挙、米国と中国の対立等々課題が山積みの昨今です。

主要企業の業績は順調であり、株価も高い水準を保っています。しかし、中小企業の大部分は恩恵に浴してはおりません。今年には新天皇御即位に始まり、10月には消費税の引上げが予定されています。また、日産自動車と仏ルノーの提携の行方、人材確保、高齢化、省力化から目が離せません。

当組合は、創設69年を迎える今年、第49回伊勢神宮奉賛のほか、各種研修会、親睦会等を通じ結束を深め、社会に役立つ組合を目指します。関係者皆様の尚一層のご

支援・ご指導を宜しくお願い申し上げます。

協同組合前橋問屋センター

理事長 都丸正樹

新年明けましておめでとうございます。

昨年の景気は、個人消費や設備投資など内需が順調に持ち直し、緩やかな拡大基調が続いたと言われていますが、我々中小企業は人手不足や原材料などのコスト増加、高齢化や事業承継問題など不安定要因が山積んでいます。

このような情勢下ではありますが、西毛広域幹線道路の開通に伴い、新店舗が次々にオープンするなど、問屋団地周辺は活況を呈している感があります。

当組合施設「前橋問屋センター会館」は、貸室が11室あり数名から350名まで対応できるなど、様々なビジネスシーンでのご利用が可能であるとともに、ホームページから貸室の仮予約もできます。皆様のご利用をお待ちするとともに、今年一年が皆様にとりまして最良の年になりますよう祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたし

ます。

群馬県中小企業団体青年協議会

会長 諸田宏

明けましておめでとうございます。当協議会では昨年4月に役員改選が実施されました。何事も慣れが出ると緩い部分が出てしまうものであります。そのため、今回の役員改選では副会長の数をこれまでの8名から6名へと減員し、一段と身を引き締める体制へと改め出発いたしました。

また、昨年は当協議会の全国組織である全国中小企業青年中央会を含む、日本商工会議所青年部、全国商工会青年部連合会および日本青年会議所の友好青年4団体が「全国事業承継推進会議」を共催するなど、連携を深める年でありました。そして、この動きは県内でも広がりを見せております。

今後、当協議会も県内の青年団体と友好関係を構築し、共に活動できるよう会員一同頑張っていきたいと考えております。本年も引き続き皆様のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。